

サンプリングセルDSC74を使用した加圧プロセスへの接続方法

- ・ DSC74は、本管から分岐したサンプリングラインの末端に設置します。
- ・ DSC74は、あくまでもガスの圧力を下げずに、圧力下露点を計測するためのサンプリングセルです。これで大気圧下露点を計測することはできません。
- ・ ただし末端にこれを設置しただけでは、サンプリングラインに乾燥したガスが流れてこないため、いつまでも露点が下がらないということになります。そこでDSC74では、ガスを焼結金属フィルタからわずかにリークさせて、サンプリングラインの末端までガスを呼び、センサの応答を早めます。
- ・ ところがここでリークネジを開けすぎると、ガスの圧力を中途半端に下げてしまい、それに伴って露点温度も中途半端に下がってしまいます。つまり正しい圧力下露点が計測できなくなりますので注意が必要です。

使用手順は以下のとおりです。

- 1: お客様のサンプリングラインのバルブが開いていることを確認してください。
- 2: 下記のように DSC74 のねじ穴部分をマイナスドライバーで一度完全に締めてから、わずかにリークするまで徐々に開けてください。プロセスラインから計測に必要なガス流量をセンサへ流すことができ、圧力を下げることなく適切な露点計測を行うことが可能となります。

ただし最大で 1/2 回転までです。それ以上開けると圧力が下がり正しい露点温度が計測できなくなりますのでご注意ください。



*リークの確認は、リーク音、または手の甲をあてるなどしていただくと確認可能です。

以上